

# 会派視察報告書

大崎市議会 政務活動概要報告書  
平成29年 8月6日 提出

## 1.視察概要

会派名	大崎ニューネット
視察者名	佐藤和好、佐藤仁一郎、木村和彦、佐藤弘樹 只野直悦、後藤錦信、氏家善男、青沼智雄
日時	平成29年7月25日(火)10:30～11:30
視察先	万田発酵株式会社(広島県尾道市)
出席者	視察受入担当者

## 2.視察内容

視察項目	1.植物・野菜生育の栽培活性化と開発商品について
視察内容	<p>1.植物・野菜生育の栽培活性化と開発商品について</p> <p>〈概要〉</p> <p>主力商品は発酵食品「万田酵素」であり、企業理念は「人と地球の健康に貢献する」。</p> <p>元禄年代(江戸時代)から瀬戸内海・因島にあった蔵元万田の11代目当主松浦新吾郎が、1961年から発酵食品の研究を初め、1984年に万田酵素を開発・販売開始し、これを機に1987年会社設立した。</p> <p>健康食品販売をメインに、化粧品・医療・アグリバイオ事業などを展開している。本社及び製造工場は因島にあり、農場「万田びっくりファーム」を併設し、農業用万田酵素を用いて巨大な農産物を育てている。</p> <p>〈製品〉</p> <p>万田酵素は、53種の原材料を用いて微生物と酵素の働きにより製造した発酵食品。これをメインに、健康食品・スキンケア・アグリバイオ(農業用資材)を販売している。</p> <p>【考察・所感・提言等】</p> <p>発酵を中心とした健康食品の工場を見学し、製品となる期間や醸成の方法等、大変参考になる視察となった。また、地元の酒造メーカーとして、発酵の技術を地元の食材や材料を利用することで有効活用を図り、地域の産業活性化も併せて図る企業姿勢を伺い知ることが出来ました</p> <p>なお、万田発酵株式会社は、発酵技術を農業にも生かし、生育を促進させる肥料の開発も行っており、栽培試験場では想像を超える大きな果実や重さの作物が生育されている様子も視察させて頂き、5mを超えるひまわりや100kgを超えるカボチャ等は農作物としてではなく新たな観光資源に繋がる作物も育成され、大崎市の新たな産業振興の一助にもなるヒントを得ました。</p> <p>これらの酵素を使用し育成された作物や草花等の品評会も併せて行っており、学校や地域と連携した企業のイメージアップも図っている。今回の視察内容は、新たな産業施策の一助に生かすべく参考となりました。</p> <p>[添付資料]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・視察時写真</li><li>・万田発酵商品カタログ</li></ul>
他会派との合同実施	・公明党

以上